

栃洞地区の農山村風景の復興と環境改善のために

①かつての農山村風景を取り戻しましょう。

主人が住まなくなった土地は荒廃しています。他人の土地と片付けず地域の景観の為に、少しずつでも懐かしい農山村風景を取り戻す活動を進めましょう。



②花や樹木を植えて、美しい栃洞を作りましょう。

まずはそれぞれのお好きな花木からでも構いません。四季の彩りを楽しめる様に、花を楽しむ草木や紅葉を楽しめる木々を植えて行きましょう。



③美しい牛道川を維持して行きましょう。

苔むした大石と澄み切った清流が作り出す牛道川の景色は、全国的に見ても有数な物です。川岸や周辺を整備し、いつまでも後世に残して行きましょう。



④歴史ある栃洞白山神社を維持して行きましょう。

土地の神社に祭りが残っているのは、地域として重要な事です。毎年9月7日の祭礼、拝殿踊りを後世に残して行ける様に、境内や周辺を整備して行きましょう。



栃洞景観マニュアル



1974年頃の栃洞

ここ栃洞は、全国的にも珍しい東西の谷に開けた山間の集落で、標高も高く寒暖差の大きな土地です。

また、白山禅定道的美濃側の起点「美濃馬場」へと向かう白山信仰の道上有り、郡上藩の時代には、藩主の代参で白尾山に向かう藩士の宿泊を担う名家の有った土地でもありました。

山間の平場の少ない土地ゆえに少しでも多くの農地をと、重機の無かった時代から住民達が協力し合い多くの棚田や段々畑が作られていました。そして、それぞれの家が自分の土地を愛し大切に綺麗に整備され、素晴らしい農山村風景だったそうです。

しかし、時代の流れと共に多くの方々がこの地を離れ、主人を失った田畑は手が入らなくなり、荒廃し雑木と草の生い茂る原野になりつつありますが、その草木の下には、かつて皆で力を合わせて築き上げた石垣や水路が存在しています。

地域の皆さんの協力により、そんな素晴らしい農山村風景を取り戻し、後世に伝え残して行ける様にマニュアルを策定しました。

伝えたい栃洞

受け継がれて来た財産を後世に残して行きましょう。

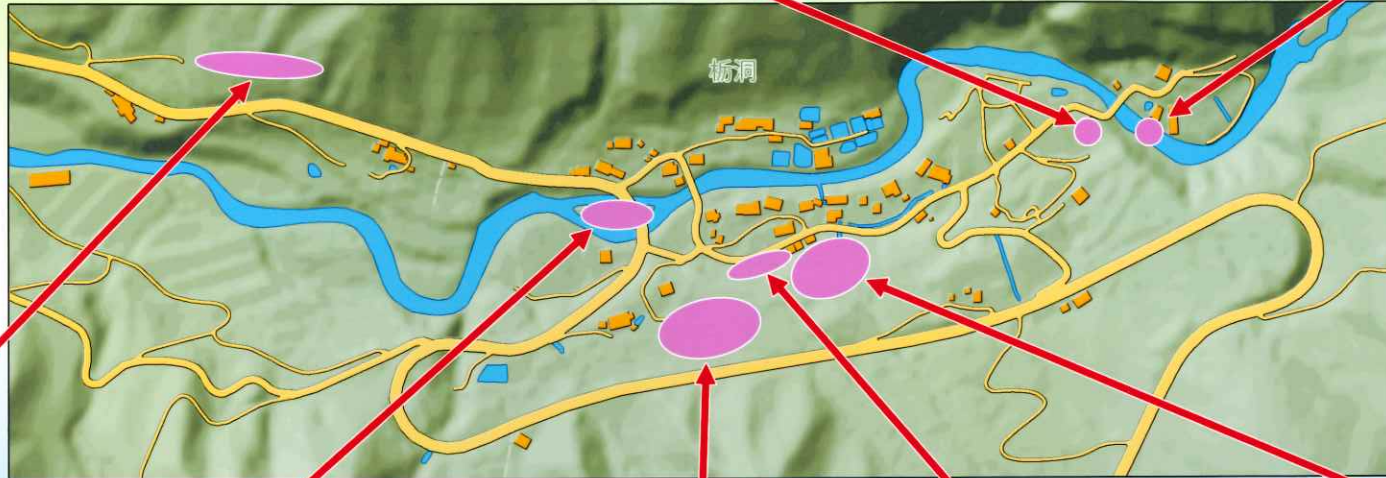
四季折々の素晴らしい風景



栃洞白山神社と拝殿踊り



牛道川の清流と苔むした大岩



畑ヶ谷用水への桜苗の植樹
(2019)



中洲の美観整備
(2020)



杉伐採跡地への桜苗の植樹
(2016)



道沿い斜面の美観整備
(2019)



荒廃地の開墾と果樹の植樹
(2020)

取り戻したい栃洞

懐かしい農山村風景を取り戻して行きましょう。